プレスリリース

コバヤシ・グループ
ザ・マクノートン・グループ
ブラックサンド・キャピタル
ジェネラル・グロウス・プロパティーズ社

ハワイ史上、類を見ない全く新しい至極のコンドミニアム、日本で初公開

「パークレーン・アラモアナ」、世界的に有名なアラモアナセンターの海側に位置する、これまでにない素晴らしい居住空間が誕生

「パークレーン・アラモアナ」完成予想図

ホノルル（2014 年 9 月 2 日）－本日、ザ・リッツ・カールトン東京で行われたプレスカンファレンスにおいて、ハワイの大手住宅開発業者である、コバヤシ・グループ、ザ・マクノートン・グループ、およびブラックサンド・キャピタルは、アラモアナセンター（世界最大のオープンエア・ショッピングセンター）のオーナーであるジェネラル・グロウス・プロパティーズ社（NYSE: GGP）とともに、アラモアナセンターの海側に位置する、これまでに類を見ない、まったく新しい開発事業「パークレーン・アラモアナ」の完成予想図と詳細情報を日本にて初めて公開しました。「パークレーン・アラモアナ」は 8 階建ての建物 7 棟から成ります。各棟の 6 フロアには、室内面積 850 スクエアフィート（約 79 平方メートル）のワンベッドルームの部屋から、広々とした 6,000 スクエアフィート（約 560 平方メートル）の 5 ベッドルームのペントハウスまで、多彩な住居が用意されており、2 フロアは居住者専用の駐車場となります。

日本にとってハワイは身近な存在であり、毎年 150 万人以上の日本人観光客がハワイを訪れます*。こうしたことから、今回「パークレーン・アラモアナ」のプレミアイベントの開催場所として東京が選ばれました。住宅の販売は今後数カ月以内に開始される予定です。

コバヤシ・グループの創設者、バート・コバヤシは次のように述べています。「日本やハワイをはじめ世界中の膨大な数の購入者様からご意見を頂戴してきました。『パークレーン・アラモアナ』のコンドミニアム開発では、こうしたご意見にきめ細かく対応した約 100 のレイアウトオプションを用意しており、違いの分かる購入者様の興味を引くことでしょう。ハワイでは毎年 250 戸を

超える住宅を日本人の方々が購入しています。このため、世界に向けて展開する『パークレーン・アラモアナ』の発表ではまず、日本を選びました。」

開発業者 3 社は住宅の販売開始に先立って「パークレーン・アラモアナ」の詳細を発表し、十分な開発実績に裏打ちされた取り組みと自信を示しました。「パークレーン・アラモアナ」の所在地はアラモアナ・ブルバード 1388 番地となります。完成時には、世界でも有数のコンドミニアムが立ち並ぶ地域に、安全性、利便性、快適性に加え、家族のプライバシーが保てる広々とした戸建て住居のような特徴を兼ね備えたレジデンスが誕生します。完成予定は 2016 年後半です。

ザ・マクノートン・グループの会長であるダンカン・マクノートンは次のように述べています。「『パークレーン・アラモアナ』はアラモアナセンターの海側という絶好のロケーションにあり、設計にあたっては海に隣接していることを最大限活用し、すべての共同スペースおよび居住スペースが全て海側向きとなるよう配置されています。このロケーションだけに許された独自性によって、設計チームはハワイの他のコンドミニアムではできない、屋内および屋外体験を創出する機会を得ました。」

ニーマン・マーカスからピイコイ・ストリートに回り込むようにしてアラモアナ・ブルバードの約 345 メートル（1/4 マイル）を占める「パークレーン・アラモアナ」は、エレガントなハワイスタイルのデザインに、屋内・屋外どちらも存分に楽しめるゴージャスな居住スペースを備えた、最高級の住宅です。天井高は 10 フィート（約 3 メートル）、暖かな色調の室内には天然素材を使い、あらゆるディテールの品質にこだわっています。各戸ともオーシャンビューが楽しめ、ハワイの自然光と貿易風を最大限取り入れられるようになっています。さらに一部の住戸には、トロピカルガーデン、プライベートプールやスパ、専用のガレージも用意されています。また、各戸のラナイ（ベランダ）は 300 平方フィート（約 28 平方メートル）から 1,100 平方フィート（100 平方メートル強）の広さがあり、換気口付きの屋外用グリルと調理エリアを備え、家族や友人の集まりに最適です。

「パークレーン・アラモアナ」の居住者は、コバヤシ・グループとザ・マクノートン・グループの住宅開発を代表する、「ホクア」や「ワン・アラモアナ」、ハワイ島の「クキオ・ゴルフ＆ビーチクラブ」などと同様まるでリゾートホテルにいるようなサービスを受けることができます。プライベート空間である「パークレーン・アートウォーク（Park Lane）」は、ニューヨークの有名な空中庭園ハイラインをお手本にした、周囲に緑が生い茂る美しくデザインされた歩道となっており、この歩道こそが「パークレーン・アラモアナ」の開放された空間を際立たせます。歩道は居住者専用のアラモアナセンターの出入口へとなる専用エレベーターにつながっています。他にも、広大なイベントローン（アクティビティ等が催される芝生のガーデン）、24 時間体制のセキュリティ、スパやジム施設も完備しており、ハワイ州内のその他の優れたホスピタリティ施設のライバルとなることでしょう。

アラモアナセンターのオーナーであるジェネラル・グロウス・プロパティーズ社（GGP）の CEO、サンディープ・マスラニは次のように語っています。「『パークレーン・アラモアナ』はアラモアナ・ビーチパークから道を隔てた向かい側に位置し、目の前に素晴らしい海が広がっています。またラグジュアリーブランドのショップやレストランが多数入居する有名なアラモアナセンターへは安全な専用通路を通って行くことができます。」

「パークレーン・アラモアナ」の建設は、ハワイ州初出店のブルーミングデールズを含むアラモアナセンターの進行中の拡張工事および再開発と同時に行われています。2015 年の工事完了時には、アラモアナセンターの小売スペースは 300 万平方フィート（約 28 万平方メートル）となります。センターコートエリアとステージも改修され、マカイ・マーケット・フードコートも新しく生まれ変わります。

「パークレーン・アラモアナ」の販売価格帯は、ワンベッドルームは125万ドルから225万ドル；2ベッドルームは225万ドルから700万ドル、3ベッドルームは330万ドルから1075万ドル；またペントハウスは1000万ドルから3000万ドルを予定しています。

「パークレーン・アラモアナ」独占プロジェクトブローカー：ハイアー＆アソシエイツ

「パークレーン・アラモアナ」の詳しい情報については、www.parklanealamoana.jp または www.parklanealamoana.com をご覧ください。

*参照元-ハワイ州観光局

コバヤシ・グループについて
コバヤシ・グループはハワイにおいて、居住用、リゾート・商業用、医療用の施設および自治体のプロジェクトを専門とする高級不動産開発および投資会社です。幹部のパトリック・K・コバヤシ、BJ・コバヤシ、キャスリーン・W・イノウエ、アラナ・コバヤシ・パカラはそれぞれ、その業績により州内で高く評価されています。会社自体も多数の賞を受賞しています。創設者であり、現在はシニア・アドバイザーであるバート・A・コバヤシ・シニアとともに、コバヤシ・グループは、他に類を見ない実績を上げ、ハワイにおける開発そして、不動産ビジネスにおいて大きな影響を与えています。
コバヤシ・グループはハワイ州内の開発に重点を置いており、プロジェクトによる収益は合計で数十億ドルに上ります。マウイ島ワイレアの「アンダーズワイレアリゾート＆レジデンス」、ハワイ島のプライベートリゾート・コミュニティである「クキオ・ゴルフ＆ビーチクラブ」などのプロジェクトを手掛けています。また、「フォーシーズンズ・リゾート・ フアラライ」および「コナ ・ビレッジ ・リゾート」においてはパートナーとしてプランニングおよび再開発に携わっています。さらに、ホノルルの超高級高層コンドミニアム、「ホクア」やホノルルのダウンタウンに位置する「キャピトル・プレイス」を共同開発し、高級レジデンスの「ワン・アラモアナ」にも開発パートナーとして携わっています。

詳細については、 www.kobayashi-group.com をご覧ください。

ザ・マクノートン・グループについて
ザ・マクノートン・グループはハワイ有数の不動産開発および投資会社であり、州内で精力的に事業を展開しています。事業の中心は小売、住居、ホスピタリティ施設、および多目的施設の開発で、ハワイを主な市場としています。40 年を超える開発実績と地元地域との強力な関係を活かし、複合施設の設計、権利、建設、資産の課題に他社にはできないクリエイティブなソリューションを提供し、低価格市場と高級市場の両方を対象とした商業用および居住用不動産の開発を進めています。ザ・マクノートン・グループは創立当初から優れた実績を上げており、ハワイを拠点とするポートフォリオは累計 850 万平方フィート（約 79 万平方メートル）を超えています。

ザ・マクノートン・グループは過去数十年にわたり、ハワイ州内の有名なプロジェクトの開発を数多く手掛け、ハワイで最も成功した小売業者のうち数社を誘致し、ハワイの「ライフスタイル・ランドスケープ」の形成に貢献したとして高い評価を得ています。手掛けたプロジェクトは、「ワイケレ・プレミアム・アウトレット」、「カポレイ・コモンズ」、「コナ・コモンズ」、評判の高いホノルルの超高級コンドミニアム、「ホクア」と「キャピトル・プレイス」など。また、「フォーシーズンズ・リゾート・ フアラライ」および「コナ ・ビレッジ ・リゾート」とも提携しており、アラモアナセンター内にある高級コンドミニアム、「ワン・アラモアナ」においても共同開発パートナーとして運営に携わっています。

詳細については、 www.tmghawaii.com をご覧ください。

ブラックサンド・キャピタルについて
ブラックサンド・キャピタルは、2010 年に BJ・コバヤシとイアン・W・マクノートンが設立した、不動産投資会社です。ホノルルを拠点とし、戦略的な不動産投資を重視した積極的かつ価値重視の投資戦略に従事しています。創設者の 2 名は過去 10 年間に約 15 億ドル相当の投資案件に携わってきたことで、投資事業における豊富なノウハウや経験を積んできました。また二人はそれぞれ、ハワイにおいて高く評価され、豊富な実績を持つ不動産開発会社、コバヤシ・グループとザ・マクノートン・グループを率いています。

詳細については、www.blacksandcapital.com をご覧ください。

アラモアナセンター、ジェネラル・グロウス・プロパティーズ社について
アラモアナセンターはハワイ有数の観光スポットであり、4,800 万人の買い物客が訪れます。200 万平方フィート（約 18 万 6,000 平方メートル）に及ぶモールには世界的に有名なラグジュアリーブランドが多数軒を連ねるほか、アラモアナセンター独自の幅広いセレクションの店舗が並んでいます。Apple Store、ニーマン・マーカス、ノードストローム、メーシーズ、ルイ・ヴィトン、

ボッテガ・ヴェネタ、グッチ、ヘルメス、地元で人気のマーティン＆マッカーサー、トリ・リチャード、ヒロ・ハッティ、T&C サーフ・デザインズなどが入居しています。

アラモアナセンターはジェネラル・グロウス・プロパティーズ社（GGP）が所有・運営しています。GGP は米国全土で高品質な不動産を所有すると同時に、運営管理、リース、再開発を行う、完全独立型の総合不動産投資信託会社です。GGP は S&P 500 に入っています。GGP のポートフォリオは米国国内の高品質な小売資産 121 軒から成り、1 億 2,600 万平方フィート（約 1,180 万平方メートル）に及びます。イリノイ州シカゴを拠点とし、普通株式は GGP のティッカーシンボルにてニューヨーク株式市場で取引されています。

詳細については、www.ggp.com をご覧ください。

# # #

「パークレーン・アラモアナ」完成予想図

航空図

パークレーン・アートウォーク

イベントローン

ロビー

レジデンス 2J

レジデンス 3E

外観クローズアップ